

平成27年度第1回宇都宮市民大学運営協議会議事録

- 1 開催日時 平成27年4月17日(金) 午後2時～午後3時
- 2 開催場所 人材かがやきセンター 研修室(中央生涯学習センター5階)
- 3 出席者 委員 10名(別紙参照)
事務局 11名(生涯学習課)
大久保課長, 川俣課長補佐, 高田係長, 櫻井総括主査
藤田社会教育主事, 若林社会教育主事, 鈴木主任主事, 田邊主事
大谷津地域教育指導員, 田部井地域教育指導員, 矢野地域教育指導員
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴人 0人
- 6 会議次第
 - (1) 開 会
 - (2) 挨 拶
 - (3) 議 題
 - ① 平成26年度宇都宮市民大学事業報告について
 - ② 平成26年度宇都宮市民大学収支決算について
 - ③ 平成27年度宇都宮市民大学事業計画について
 - ④ 平成27年度宇都宮市民大学収支予算について
 - (4) その他
 - (5) 閉 会
- 7 会議資料 別添資料参考
- 8 議事の経過
 - (1) 開 会
事務局) … それでは、ただいまより、平成27年度第1回宇都宮市民大学運営協議会を開会いたします。
まず、定足数についてご報告申し上げます。本日の出席委員は、10名となっており、出席委員は半数を超えておりますので、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第6条第2項の規定を満たしており、本日の会議は成立しておりますことを、ご報告いたします。
 - (2) 挨 拶
岡田会長 ⇒ 委員の皆様には、年度初めのお忙しい中、平成27年度第1回宇都宮市民大学運営協議会にご出席いただき誠にありがとうございます。
市民大学についても新年度がスタートしたということで前期講座の開講に向けて、現在、事務局と講座企画者が連携して準備を進めてい

るところです。

本日の議題は、平成26年度宇都宮市民大学事業報告・収支決算についてと平成27年度宇都宮市民大学事業計画・収支予算です。どうぞ忌憚のない御意見を聞かせていただきたいと思います。

(3) 議 題

事務局) … 議題に入りたいと存じますが、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条第2項の規定により、会長が議事を進行することとなっておりますので、岡田会長、よろしく願いいたします。

岡田会長 ⇒ それでは、議事を進めて参りたいと存じますが、スムーズな議事進行ができますよう、委員の皆様の御協力をお願いいたします。

まず、議題①の平成26年度宇都宮市民大学事業報告についてと、②の平成26年度宇都宮市民大学収支決算については、関連がありますので、一括して、事務局から説明をお願いします。

① 平成26年度宇都宮市民大学事業報告について

② 平成26年度宇都宮市民大学収支決算について

(発言の主旨)

島野委員 ⇒ 「2 需用費」の「①消耗品費等」決算額が当初予算額の3倍以上になっており、パソコン代とありますが、その他の内訳はどのようなになっていますか。

岡田会長 ⇒ 事務局、いかがでしょうか。

事務局) … 購入したパソコンは1台です。その他には主にカラーインク代と紙代です。カラーインク代として約267,000円、紙代として約138,000円を支出しております。

岡田会長 ⇒ ありがとうございます。カラーインク代については、受講者の皆様に分かり易い資料を提供して、そして興味付けを強くしていこうというような内容で、黒白ではなくカラーインクで印刷した結果、インク代がかかったということを聞いております。

また、私から一点お聞きしますが、委託料の託児関係予算186,000円を報償費からの支出に見直したということですが、報償費からの託

児関係の支出は、予算どおりの支出だったのでしょうか。

事務局) … 託児に関する報償費につきましては、前期の合同開講式・公開講座のときのみの支出となり、金額は 6,000 円でした。専門講座での託児利用も見込んだ予算でしたが、実際には専門講座での託児利用はありませんでしたので、報償費がかなり低く抑えられた結果となっております。

(議題①②については、全委員の承認を得て議決)

岡田会長 ⇒ 次に、議題③の平成 27 年度宇都宮市民大学事業計画についてと、④の平成 27 年度宇都宮市民大学収支予算についても、関連がありますので、一括して、事務局から説明をお願いします。

③ 平成 27 年度宇都宮市民大学事業計画について

④ 平成 27 年度宇都宮市民大学収支予算について

饗庭委員 ⇒ 27 年度の収支予算(案)ですが、収入の部の受講料は、当初の定員で算出した数字でよろしいでしょうか。定員数を増やした前期講座の分は含まれているのでしょうか。

事務局) … 今回、定員を増やした分は含まれておりません。
予算案は当初の定員で収入を見込んでおります。

岡田会長 ⇒ 決算書と予算書で金額の単位の表記が違うので、来年度はどちらかに統一することを検討していただければと思います。

小針委員 ⇒ 一部の講座では、抽選をしなければならないという嬉しい状況ですが、私自身もこういうところに応募して、抽選でもれた経験があります。学びたいと思うときに抽選で受講できなくなった場合、非常に残念な気持ちになってしまいます。なるべく多くの方を受け入れる良い方法が考えられればと思います。例えば申込みの多い講座は、来年、再び実施するとか、何かを言っていただけると、それだけでも嬉しいのかなという気がします。また、当日の欠席者も考慮して、定員を増やすなどの対応はできないのでしょうか。

岡田会長 ⇒ 小針委員から、定員オーバーしているところへのフォローを何かできないかというご意見がありました。事務局のお考えはありますか。

事務局) … 定員につきましては、応募状況から当初の定員よりも増やして対応しているところであります。増員につきましては、講義の手法や講師の意向を踏まえるとともに、研修室の収容人数を考慮し、今回の定員が最大であると事務局としては整理したところです。ただ今の御指摘を踏まえ、次年度に新たな講座をもう1回設けるなど、今後の検討材料としていきます。

ちなみに研修室の最大の収容人数は、90名となっております。机、座席はもう少し確保できるのですが、中央の柱が邪魔になるなどの弊害が生じますことから、快適な環境で講座を受講していただける人数は、最大90名であると考えております。抽選が生じる講座については、引き続き、少しでも多くの方が受講できるように努力していきたいと思っておりますので、御理解いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

小針委員 ⇒ 既に努力されているということが理解できました。ありがとうございました。

岡田会長 ⇒ 今回抽選にもれて、例えば後期に同様の講座があり、またそこも定員オーバーとなり、また抽選が行われますが、その時には、今回落選した人たちが、再度申し込んでいる場合、優先的に入れるという考え方はあるのでしょうか。

事務局) … 現状の抽選方法では、1回1回厳正に抽選しており、落選された方を考慮するという対応はしておりません。

岡田会長 ⇒ 2, 3回落ちると、もう申し込むことが嫌になってしまうこともあるかと思っておりますので、何か良いフォローができる策があればいいかなと思います。

他の市町村も市民大学的な講座をやっておられると思うので、他の市町村がどのような形で対応しているのかなども踏まえながら、検討していただけたらと思います。

事務局) … 調査も含めまして、検討させていただきます。

岡田会長 ⇒ 定員が超過した場合に、市の施設などで大人数を収容できる場所を利用できないのでしょうか。時間的な問題や曜日をおさえるという面で若干難しい面があるかと思いますが、他の施設等がうまく利用できれば、人数の上だけの問題は少しカバーできるのではないのでしょうか。

事務局) … 講座を実施するにあたり、市民大学やこの人材かがやきセンターでの講座は、ここの研修室を優先的に使える状況であり、大変恵まれております。市役所本庁舎の会議室につきましては、予約が埋まっており、使用が困難な状況にあります。この会場以外で使える場所が見いだせることがあれば、新たな会場で実施していくことも検討させていただきます。

長谷川委員 ⇒ 予算案の表記の仕方で、前年度当初予算額と書いてありますが、その欄は、前年度の決算額にはしないのですか。ほかの団体をみますと、本年度予算額と前年度決算額との比較の形が多いと感じます。

事務局) … 予算につきましては、多くの団体などは、年度末か4月の早い時期に決定し、決算の確定が4月末とか5月上旬頃になることから、予算書につきましては、前年度予算と比較している状況があり、資料の中に決算の資料もございますので、比較しながら御意見や御指摘等をいただけるとありがたいと思います。

(議題③④については、全委員の承認を得て議決し、資料から(案)を削除)

【その他について】

事務局) … 第2回運営協議会の開催日時は、8月の開催を予定しております。詳細につきましては、別途日程調整を含めましてご案内差し上げますのでどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、企画者から、委員の皆さまにも関心がある講座がありましたら聴講していただきたいとの声があります。全部の講座を受講していただく形ではなくてもかまいませんので、聴講したい講座がありましたら、事務局までご連絡ください。よろしくお願いいたします。